

# こんなところに 市民憲章

1. 富士山のように美しく  
自然を愛し  
きれいな環境をつくります

## お便所の掃除を続けて

「お便所の汚れているのが気になって、掃除を始めて3年になります。知らない間に、こんなにたっちゃって。」

本市場の米の宮公園の近くに住む大西たま子さんは、毎週月曜日になると、公園の中にある公衆便所を掃除しています。

「最初のころはとても汚れていたのに、このごろはだんだんきれいになってきて、少しの時間で済むようになりました。汚れていると、汚しても気にならない私たちの心理。きれいだと、使う人も気をつけるんですね。」



## 一緒にやりませんか ネットワーカーを

「私と一緒に、まちかどネットワーカーの仕事をやってみませんか」と呼びかけているのは、ただ今ワーカーさんとして活躍中の、池谷倫代さん。広報ふじの頼もしい助っ人です。さあ、ことしはあなたもぜひ！

『池谷倫代です。まちかどネットワーカーの仕事を始め二年目です。この庭に、こんな変わった花が咲いているとか、素敵に生きている人を、ひとり占めにしないでみんなに教えてあげたくて応募しました。決して、のぞきのたぐいじゃありません。念のため。いろんな人との出会いが、おもしろい楽しいし。次から次へと、人のつながりが広がるのも素晴らしいこと。私と一緒に、やりませんか。』

- 広報ふじの地域の話題提供者です。詳しいことは、応募してくれた人にだけそつと。
- 年齢、性別、血液型は、一切問いません。特に、好奇心旺盛な人歓迎。
- 期間はどのくらい
- 任期は二年です。
- お金はもらえるの
- 申しわけない。ありません。
- 申し込みは
- なるべく早く、広報広聴課へ。



再会に 胸膨らむ嘉興行き  
民間では初めての招請状

## 藤原タカ子さん

(厚原・61歳)



嘉

興市からの招請状。

友好都市提携を結んでいる中国の嘉興市から、一通の招請状が届きました。あて名は、藤原タカ子さんから「牡丹花」のメンバー五人。「牡丹花」は、富士市国際都市交流協会の中国語ボランティアグループです。

差出人は、外山工業に昨年六月まで派遣されていた、嘉興市の研修生たち。嘉興、杭州を回る五日間の旅の招待です。「いつかまた会いたいね」と、交わした言葉が実現します。出発は、三月三十一日。再会に、胸が膨らみます。

友

好の旅立ち。

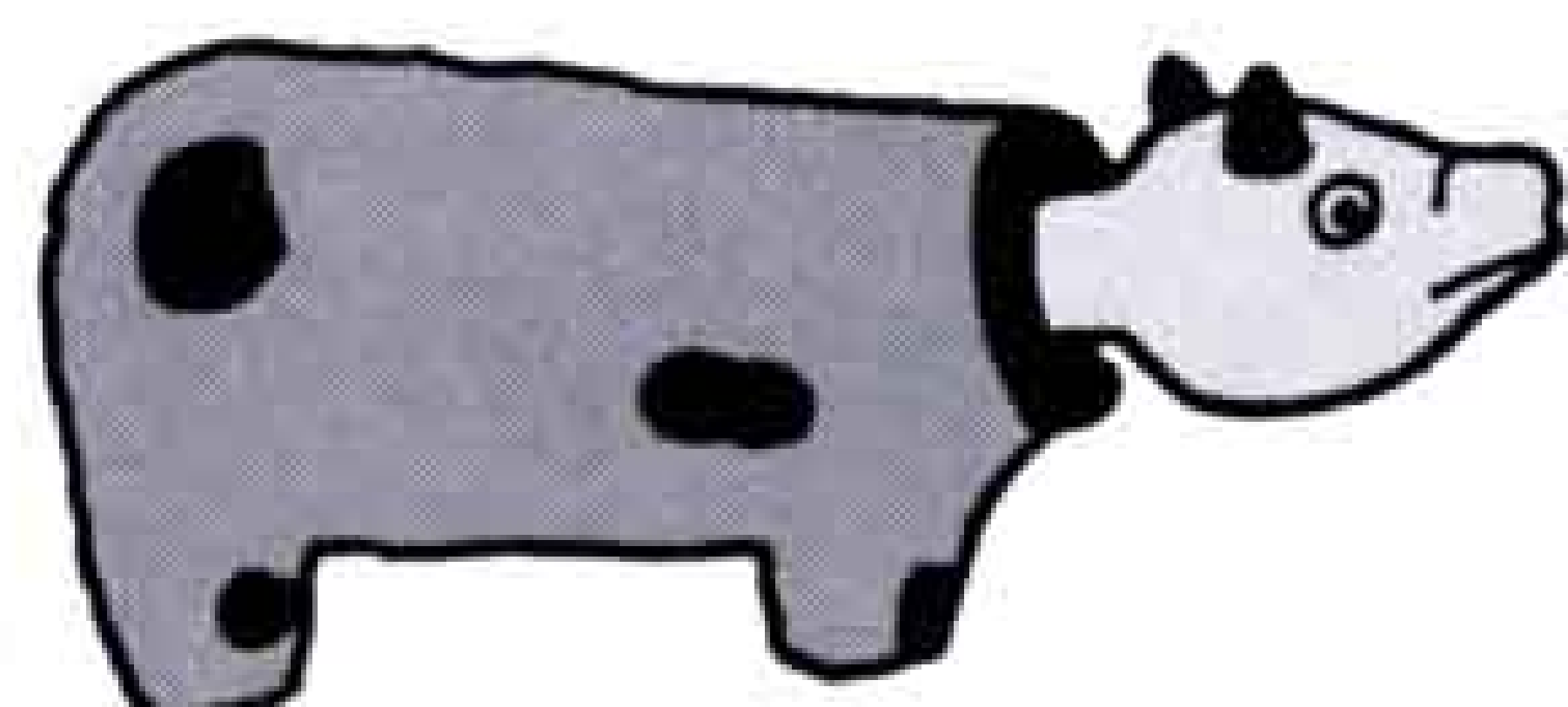
メンバーの中でも、藤原さんは感慨もひとしお。四十年ぶりの中国訪問です。藤原さんは、昭和七年二歳のとき、お父さんの仕事の関係で中国（満州）に渡りました。治安が悪くなり、小学校は日本で。しかし、十五歳で再び中国へ。そして、終戦。

そのころ中国では、人民解放軍と国民党軍の内戦があり、一部の日本人は、人民解放軍への協力を依頼されます。女学生だった藤原さんも、病院で負傷兵の看護に当たりました。藤原さんの流暢な中国語は、そのときに耳で覚えた言葉です。

今は、中国語を生かしてのボランティア。情報不足や勘違いによるささいなことでも相談にのる、お母さんの役割です。

藤原さんは、いつもさまざまみな生き方を認め合いたいと思ってきました。あくまで、人とのつき合いが基本。友好のきずなが花開くときです。

※三月九日、藤原さん宅にて取材。



ひと